

クラウドセキュリティ 購入ガイド

プロバイダーに求められる 4 大要素

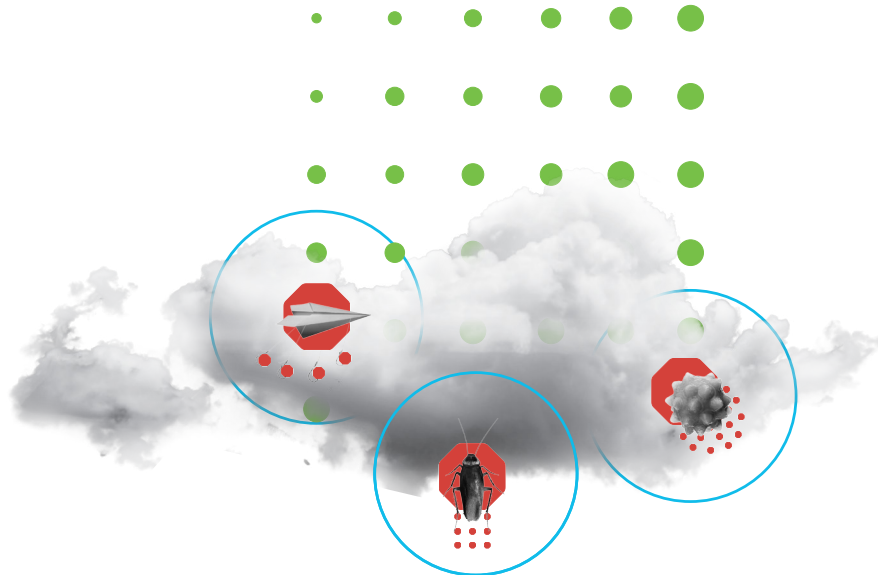


はじめに

会社を脅威から守るということは、もはやネットワークを保護するだけの話ではありません。デジタル トランスフォーメーション、職場の分散化、クラウドへの移行、クラウドベースのアプリケーションなどの大規模な変化はセキュリティを一変させました。今、決定的に重要なのはユーザーやデバイス、アプリケーション、データをアクセスポイントで保護することです。

Gartner 社は先頃セキュア アクセス サービス エッジ (SASE) のアプローチを用いてセキュリティの次なる進化を定義しました。それはエッジで動作し、あらゆる場所でセキュリティによる保護とパフォーマンスを一本化されたシンプルなアプローチで両立する、多機能なクラウド ネイティブ セキュリティ プラットフォームです。また、ニーズの変化に応じて成長し続けるビジョンを持ち、その新たなプラットフォームを支えるネットワークと経験を有するパートナーも必要です。そうした強固な基盤があってこそ、将来にわたって強固なセキュリティを確保できます。しかし具体的に何を探せばよいのでしょうか。

このガイドでは、堅牢かつ先進的なクラウド セキュリティ ソリューションの核となる 4 つの要素を明確にしたうえで、シスコならびに Cisco Umbrella セキュリティ サービスがそれらの要素をどのように満たしているかを説明します。



シンプルさ

業務効率化を実現できるか？ 既存のツールやプロセスと統合できるか？

セキュリティの新しい合言葉は「集約化」、すなわちマルチポイント ソリューションからシンプルな統合プラットフォームへの移行です。シスコは主要なネットワークソリューションとセキュリティソリューションを統合したクラウドネイティブの、多機能なサービスを提供し、導入や管理、ポリシーの適用を環境全体で合理化します。

シスコの特長

シンプルな調達	SD-WAN と Cisco Umbrella の多彩なセキュリティ機能を組み合わせることで製品のオファーとライセンスを一本化することで、機能の豊富さと複雑さの軽減を両立しています。
迅速な導入	Cisco Umbrella があれば全社規模の包括的な保護を迅速に展開することができ、速やかに投資を回収できます。トンネルの統合を自動化することでセットアッププロセスと継続的な保守作業の簡略化を実現しています。
インシデント調査と修復に要する時間とコストの削減	Cisco Umbrella には Cisco SecureX が取り入れられています。このアーキテクチャはシスコと他のプロバイダーのセキュリティソリューションを連携させ、一元的な可視性と自動化機能を提供します。そのため少ないリソースでも、より迅速かつ容易にインシデントに対応できます。
ポリシーの作成と管理の簡略化	Cisco Umbrella は SWG, FWaaS, CASB を 1 か所でまとめて扱えるポリシーインターフェイスと、SD-WAN とセキュリティ機能の全体に作用するシンプルなポリシー管理の仕組みを備えています。
既存のセキュリティツールとの容易な統合	オープン API と競合他社の 3 倍という規模のパートナーエコシステムを備えた Cisco Umbrella を利用すれば、機能の拡張を実現し、脅威インテリジェンスとセキュリティ施行を統合できるだけでなく、統合や保守作業の負担も軽減できます。
統合に関する問題の低減とサポートによる解決の迅速化	Cisco Umbrella を利用すれば、統合とアップグレードの対象となる製品数が少なくなり、サポートを受けるために連携するベンダーが 1 社に絞られるため、統合に関するタスクと問題の数を大幅に削減できます。

SECURE X

Cisco Umbrella に取り入れられている Cisco SecureX は、シスコのセキュリティポートフォリオを既存のセキュリティインフラストラクチャと連携させる、クラウドネイティブの組み込みプラットフォームです。このアーキテクチャがあればセキュリティによる保護が今まで以上に堅牢となり、使い勝手も向上します。Cisco SecureX により、可視性の一元化（ダッシュボードの一本化）、自動化、ネットワークからエンドポイント、クラウドに至るセキュリティの強化などを現行のインフラストラクチャに手を加えずに実現できます。

Cisco SecureX の効果で削減される滞在時間と修復タスク

72%

セキュリティ

脅威検出の性能をどのように比較するか？ ブロックできるのはすべての脅威か、それともその一部か？

エッジを含めたあらゆるアクセスポイントで従業員やワークロード、職場全体を強力に保護するセキュリティこそが、あらゆるソリューションの核となります。シスコは業界屈指のセキュリティベンダーであり、業界最高の脅威インテリジェンスチームによる脅威検出率は、業界ナンバーワンを誇ります。

シスコの特長

多機能セキュリティサービス	<p>Cisco Umbrella はクラウド提供型の一連の統合セキュリティ機能で構成されています。そのためアプリケーションが展開されている場所（クラウドやデータセンター内）やユーザーが作業する場所がどこであっても、セキュアなアクセスを提供できるという特長があります。</p> <ul style="list-style-type: none">・ このソリューションには、セキュア Web ゲートウェイ (SWG)、サービスとしてのファイアウォール (FWaaS)、クラウド アクセス セキュリティ プロローカ (CASB)、コンテンツフィルタリング、サンドボックス、暗号解読が含まれます。・ シスコは、数分で導入が済み、最前線で脅威を防御する DNS レイヤセキュリティの分野でも先駆的な存在です。
最高水準のセキュリティによる保護	<p>業界トップクラスの 96.39% という脅威検出率と、70% を超える「接続前ブロック」率で、Cisco Umbrella は日々 200 億もの脅威を阻止しています。この数値は比較するベンダーによっては 200 倍に相当する水準です。¹</p>
ローミング、リモート、ブランチのセキュリティ	<p>クラウド提供型のセキュリティソリューションである Cisco Umbrella は、ブランチオフィスやサテライトロケーション、リモートワークスペース、ローミングワークスペースなどあらゆる場所のユーザーを保護します。Cisco AnyConnect との統合により、デバイスや時間、場所を問わずにネットワークにスムーズかつセキュアにアクセスできます。Cisco AnyConnect は世界中で導入されており、約 8,000 万のインスタンスが展開されています。</p>

TALOS

Cisco Umbrella は脅威をより効果的に発見しブロックするために、民間企業としては世界最大級の脅威インテリジェンスチームである Talos のデータを活用しています。Talos は統計モデルと機械学習モデルを使用して数百万のマルウェアサンプルと数十億のインターネットリクエストを分析し、マルウェアやランサムウェア、フィッシングなどを自動的に発見します。そこで得られた知見は、シスコの全製品で共有されます。



拡張性

事業の成長に合わせて拡張できるか？信頼性は高いか？パフォーマンスや生産性に効果があるか？

ユーザーはいつでもシームレスにアプリケーションにアクセスできることを求めています。そのためには組織のニーズに応じて拡張できる、高性能で大容量のネットワークが必要です。シスコのネットワークと Cisco Umbrella は、現在だけでなく将来にわたってすべてのユーザーが頼れる、強力なパフォーマンスを発揮できるように設計されています。

シスコの特長

安定した高いパフォーマンスを備え、信頼性の高いシームレスなエンドユーザー エクスペリエンス	2006 年以來、シスコの DNS セキュリティサービスはビジネス稼働時間 100% を維持しています。
シームレスな更新や動的な拡張性を始めとする卓越した適応力	Cisco Umbrella のクラウドネイティブのマルチテナント ネットワーク アーキテクチャは、コンテナベースのマイクロサービスを使用してサービスの柔軟性、シームレスな更新と新しいイノベーション、より高度で動的な拡張性を提供します。
速さと低遅延で大規模なマルチクラウドの需要に対応	シスコはエニーキャストルーティングを使用することで、最も近い最速のデータセンターに DNS リクエストを送信し、遅延の 73% 削減 (ISP との比較値) を実現します。 ² また、自動トンネルフェールオーバーの技術によって、トラフィックをリダイレクトしてダウンタイムを回避します。
SaaS のパフォーマンスの向上、高速化、生産性の向上	シスコは 1,000 以上の ISP、CDN、SaaS プラットフォームと直接ピアリングしているため、最速のルートで SaaS アプリケーションとの通信が可能です。このピアリングの数は競合他社のほぼ 2 倍に相当します。Miercom 社からはホップカウントが 33% 削減され、SaaS アプリケーションによるユーザーエクスペリエンスの向上に効果があるという評価を受けています。



サポート

協働するパートナーに会社の成長を後押しするバックグラウンドや投資、ビジョンがあるか？

成功するクラウドセキュリティで重要なのはプラットフォームだけではありません。ネットワークとそれを支える企業も重要です。シスコはネットワークとセキュリティ両方の分野を牽引する企業であり、構築したネットワークを保護するのに最適な立ち位置にあります。

シスコの特長



お客様

シスコは 1 億もの企業およびコンシューマユーザーを保護しており、Fortune 100 に名を連ねるすべての企業の保護に貢献しています。



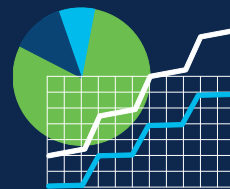
脅威インテリジェンス

1 日で 3,500 億件に上るインターネットリクエストを把握し、毎日 150 万件の固有のマルウェアサンプルを分析しています。



リーダー

シスコは世界有数の SD-WAN プロバイダーであり、ゼロトラストセキュリティのリーダーであり、DNS レイヤセキュリティの先駆的存在でもあります。



投資

シスコはクラウドネイティブ分野に 10 億ドル、セキュリティ分野に 60 億ドルを投資しています。



正しい選択を

重要なのは、今すぐに適切なクラウド セキュリティ パートナーとサービスを選択することです。なぜならその選択が新たなニーズや課題に応え、成長と発展の基盤となるからです。

クラウドセキュリティの導入過程はお客様によって異なります。シスコなら、お客様のビジネスに最適な方法でクラウドでのネットワーク運用やセキュリティ運用を合理化できます。

お客様のセキュリティに関するニーズにどのように対応できるかについては、シスコにお問い合わせください。

お問い合わせ

1. 『DNS-Layer Protection & Secure Web Gateway Security Efficacy Test』, AV-TEST, 2020 年 2 月
2. Miercom 社の独立試験研究所、miercom.com